

※記載がない場合、開催場所は各館、参加費および入場料は無料
※電話で各施設に申し込んでください

■学びの館 ☎0823-42-1145
市民ギャラリー

「川本博myコレクション展」
大柿町在住の川本さんの多肉植物・サボテンと蝶々と甲虫の標本展です。手間と愛情をかけて育てた多肉植物は、二棟のサボテンハウスとなり、蝶々と甲虫は見事な標本になりました。

珍しいサボテンと蝶々と甲虫の標本展においでください。

出展者 川本博さん

展示期間 10月1日(水)～31日(金)

※蝶々と甲虫の標本・サボテンの写真

展示期間 10月8日(水)～24日(金)

※蝶々と甲虫の標本・サボテン

開館時間 午前9時30分～午後4時30分
(火・祝日除く)

「サボテン講座とハウス見学」

ようこそ！川本サボテンハウスへ

日時 10月16日(木) 午前10時～正午

場所 川本サボテンハウス

講師 川本博さん

参加費 無料

定員 15人

申込期限 10月10日(金)

「煎茶会」

久枝家とゆかりの深い煎茶を、学びの館で楽しみましょう。

日時 10月19日(日) 午前10時～午後1時

場所 学びの館 和室

講師 西村智泉さん

参加費 600円
(点前体験は1,000円)

申込期限 10月16日(木)

■江田島市民センター別館

☎0823-42-0015

「古鷹大学 爆笑落語会」

落語歴38年広島弁爆笑落語で年間100か所以上に招かれ、令和3年に広島県観光連盟が企画した「この人に会ったら元気が出る人」(県内23名)に選ばれました、ジャンボ衣笠さんの落語をお楽しみください。

日時 10月9日(木) 午前10時30分～正午

場所 江田島市民センター別館

出演者 ジャンボ衣笠さん

(くれしん笑芸会会長・広島演芸協会番頭)

ジャンボ亭小まささん

対象 古鷹大学学生の他どなたでも参加できます。

「パイシートを利用したシュークリーム作り教室」

手作りシュークリームを作ってみませんか！

日時 10月30日(木) 午前10時～正午

場所 江田島市民センター別館

講師 久保文子さん

対象 どなたでも参加できます。

準備物 エプロン

参加費 500円

定員 6人

申込期限 10月23日(木)

■沖美市民センター

☎0823-47-1000

「アート講座」

夕日に染まるサバンナを描こう！

日時 10月23日(木) 午前10時～正午

場所 沖美ふれあいセンター

講師 花崎直子さん

参加費 500円

定員 8名

申込期限 10月16日(木)



■大柿市民センター

☎0823-57-3009

「ピラティス講座」

ピラティスでゆったり体幹を鍛えよう！

日時 10月25日(土)

午後1時30分～2時30分

講師 新美真生さん

参加費 200円

定員 8人

準備物 ヨガマット(持っている方のみ)、飲み物

申込期限 10月21日(火)

■さとうみ科学館 ☎0823-57-2613

「そうだ!さとうみ科学館に行こう!」

休日開館のお知らせ！

10月の土曜日は、11日・18日・25

日を開館しています。

利用時間 午前9時30分～午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料 無料

「大人のための科学クラブ」

～月に一度のサイエンスナイト～

今回のテーマは「生きた化石」です。

日時 10月31日(金)

午後7時30分～9時

対象 成人(18歳以上)

参加費 無料

申し込み さとうみ科学館

(0823-57-2613)へ



江田島市の児童・生徒の『令和7年度全国学力・学習状況調査』結果

調査の目的

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に、小学校第6学年及び中学校第3学年を対象に、教科の調査問題及び学校、児童・生徒質問紙により実施されるものです。

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策や教育指導の改善等を行うことを目的としています。今年度の結果は次のとおりです。

調査実施期日

令和7年4月14日(月)～17日(木)

対象及び教科

小学校第6学年児童 国語、算数、理科 中学校第3学年生徒 国語、数学、理科

教科に関する調査の結果 (平均正答率%)

	小学校			中学校	
	国語	算数	理科	国語	数学
江田島市	69	59	61	54	43
全国	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3
広島県	69	59	59	55	47

IRT スコア		中学校 理科
	江田島市	497
	全国	503
	広島県	495

※全国は小数第一位まで数値公表されていますが、県及び市については整数の数値までしか公表されないこととなっています。

※中学校理科は、1人1台端末を使用して調査が実施されたため、他の教科と結果の示し方が違います。(500を基準にした得点)

※IRTとは、項目反応理論(Item Response Theory)と呼ばれる統計理論のことで、生徒の正答・誤答が、問題の特性(難易度、測定精度)によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定することができるものです。

●小学校は、国語・算数において、平均正答率が全国を上回り、県と同程度である。理科において、平均正答率が全国、県ともに上回っている。

●中学校は、国語において、平均正答率が全国と同程度、県を下回っている。数学において、平均正答率が全国、県ともに下回っている。理科において、IRTスコアが全国を下回り、県を上回っている。

※なお、この調査は学力の一部を測るものであり、学力の全てを測るものではありません。

今後に向けて

各小・中学校においては、自校の教科の調査結果や児童・生徒質問紙による回答結果を詳細に分析し、成果と課題について明らかにしました。それを基に、課題の要因について協議するとともに、保護者の方々と結果を共有しながら、児童生徒一人一人の学習指導の充実に向けた取組を進めていきます。

教育委員会としては、教職員の指導力向上に向けた研修を設定し、本調査結果において学習につまずきが見られる層の回答に着目し、つまずきの要因及び児童生徒一人一人に対する支援や手立てを考えていきます。

8月20日(水)～22日(金) キャリア・スタート・ウィークが実施されました。

市内中学2年生(118人)が、市内の事業所でキャリア・スタート・ウィーク(職場体験学習)を行いました。接客や清掃、本の整理、幼児との交流など、普段の学校生活では経験できない貴重な体験をすることができました。生徒からは、「働くのは大変なこともあるけど、楽しい。」「将来も自分の興味のある仕事に就きたい。」といった感想が聞かれ、職場体験を通じて働くということや将来の夢について、深く考えることができていました。

ご協力いただいた事業所の皆様には、生徒たちに温かく声をかけ、丁寧にご指導いただきました。厚く御礼申し上げます。

今後も地域の皆様と連携しながら、生徒が進路について考えるきっかけとなる学びの場を創ってまいります。

